

宇部日新石灰（株）温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

宇部日新石灰株式会社

(2) 事業所の所在地

呉市昭和町11番1号

(3) 業種

2193 石灰製造業

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成__20__年度を基準年度とし、平成__30__年度から平成__37__年度までの__7__年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社は、環境の保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

特に、地球環境温暖化防止については、自らの事業活動において、温室効果ガスの排出抑制に努めていきます。

2. 方針

- ① 省エネルギーの促進
- ② 廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- ③ 環境保全活動の実施
- ④ 社員への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成20年度	平成28年度
二酸化炭素	66,500	64,707

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成20年度	平成28年度
二酸化炭素	124,154	117,153

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成20年度	平成28年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成20年度)	削減目標		目標年度 (平成37年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2				0
非エネルギー起源CO2				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産量 t

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成20年度)			原単位 削減目標	基準年度 (平成37年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	66,500	167,900	0.396	1.0	65,850	167,900	0.392
非エネルギー起源CO2	124,154	167,900	0.74	0.0	124,154	167,900	0.74
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量	190,654	167,900	1.14	0.7	190,004	167,900	1.132
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	18,210	167,900	0.11	0.4	18137	167900	0.11
目標設定の考え方	エネルギー起源のCO2原単位を37年度までに1%削減する						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料		レストCO2の管理、燃焼状態維持
2	電気使用量削減		冷暖房温度適正管理、省エネ電気機器更新 インバータ、高効率照明、
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

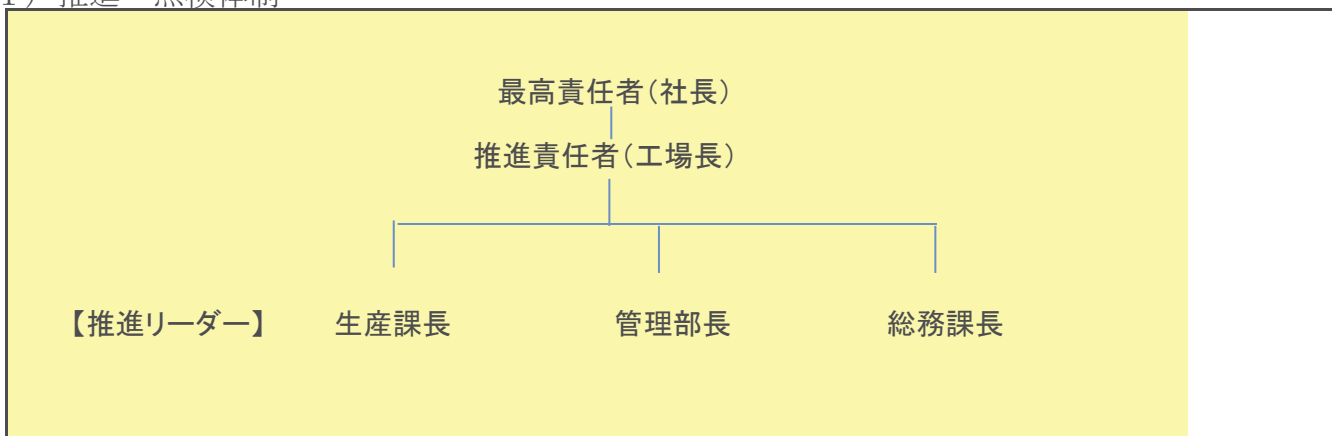
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	工水使用量の削減	雨の日は毎日	雨水の向上操業への利用
2	側溝への排水削減	雨水以外すべて対象	工場排水はリサイクルセンターに送る
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

管理職会議で定期的に取り組み状況の把握、問題点の検討、見直しを行ない 継続的に向上を図る。

(3) 計画書等の公表

工場事業所への備え付けによる閲覧